

# おとし

## Information

### ■ 門田凌也選手が結果報告

前号で取材した大歳小学校出身で高川学園の門田選手が春高バレーの結果を報告してくれました。

門田選手は1月5日から開催された大会で大活躍。1回戦、2回戦は圧勝。3回戦で準優勝チームに惜敗。しかしながら、圧倒的な決定力で存在感を示しました。



### ■ こども部会「どんど焼き」

コロナで延期になっていましたどんど焼きが朝田神社で2月5日(土)に無事開催されました。

お飾りを燃え盛る火の中に入れてくれたみなさん、そして竹を(竹灯籠の時に使いました)燃えやすいように割ってくれた子どもたち。皆さんありがとうございました。

朝田神社は元気な声に包まれ、春を迎えます。



### ■ 元気いきいき大賞 安富昭人さん



山口市の「元気いきいき大賞」を安富昭人さん(下湯田)が受賞されました。

いつも元気のある声の安富さん。これからも元気いっぱいでお過ごしください。



安富昭人さんと賞状

### ■ こども部会「お正月飾りづくり」

12月26日(日)大歳地域交流センターにてこども部会主催のお正月飾りづくりが行われました。講師の宮成真澄さんに教えていただき、立派なお正月飾りが出来上がりました。



### 行/事/予/定 3~5月

- 3月10日(木) 鴻南中学校卒業式【鴻南中学校】
- 3月11日(金) 山口総合支援学校卒業式【山口総合支援学校】
- 3月18日(金) 大歳小学校卒業式【大歳小学校】
- 4月 8日(金) 山口総合支援学校入学式【山口総合支援学校】
- 4月 8日(金) 鴻南中学校入学式【鴻南中学校】
- 4月11日(月) 大歳小学校入学式【大歳小学校】
- 4月29日(金祝) 大歳まちづくり協議会・大歳自治会長会  
・大歳地区社会福祉協議会総会【大晃アリーナ視聴覚室】

**編集後記** 寒さが厳しい中で竹藪の整備を少しずつ始めました。竹を腰の高さくらいで切りながら、密集していた竹藪に隙間を作っています。

近年、イノシシが家の近くまで出てきており、罠には数頭イノシシが捕まったようです。鬱蒼とした竹藪はイノシシたちにとっては格好の隠れ場所らしいので、隙間をあけています。

なかなか整備はすすみませんが、竹チップにする粉砕機を借りて、切り出した竹を土に還すつもりです。

最後に竹を高く切ることで、筍が出る頃に水を発散させることができず、水が溜まって枯れるというのですが、上手くいかはこれからです。(齊藤)

## まちづくりかわら版

# おとし

2022.3  
Vol.74

### 散歩が似合う春の大歳!

今回はちょっと変わった散歩コースをご紹介します。写真に焼きつけられた知られざる名場面を訪ね歩く「フォトコン追体験」コースです。まだ知らなかった大歳を楽しみましょう。

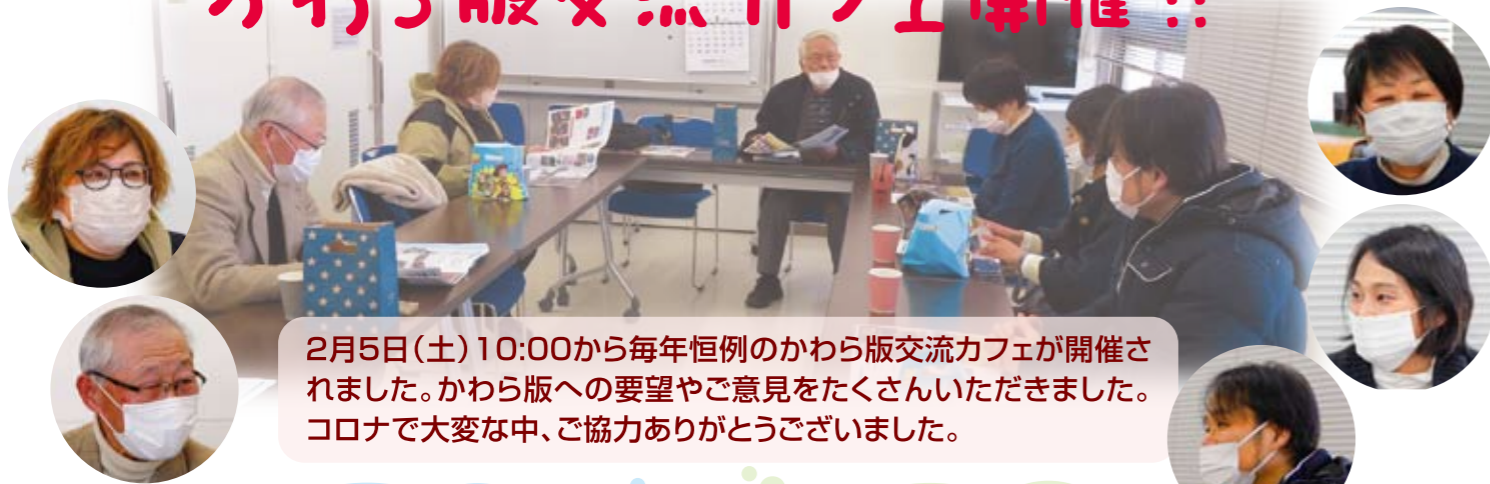
## フォトコン作品でたどる大歳春の散歩道

保存板



**「大歳見守り隊」** 児童が安全に登下校できるように見守り活動ができる方を募集します。隊員を募集します! 申し込みは大歳まちづくり協議会まで (☎083-920-1700)

# かわら版交流カフェ開催!!



2月5日(土) 10:00から毎年恒例のかわら版交流カフェが開催されました。かわら版への要望やご意見をたくさんいただきました。コロナで大変な中、ご協力ありがとうございました。

## 人気コーナーは「大歳の気になるお店」

☆車で行きづらいお店、子どもを連れて行きやすいお店、若い人ががんばっているお店、子どもが家から歩いて通える塾なども紹介してもらいたい。  
☆お店の情報をよく見ます。(女の人から特に人気があると思います)

## 幅広い年齢層が楽しめるように

☆子どもや高齢者に向けた記事が多い?  
☆大歳には子育て世代や、いろんな世代が多いのでたくさんの住民の方への幅広い情報をもっと欲しい。(かわら版の写真がキレイなのでそれを活かした情報を)

## 地区情報のまとめたものがほしい

☆大歳は遊ぶ場所が少ない。  
☆地域で学んで育つ場所の紹介など。  
☆新しく大歳に来られた人に役に立つ情報が欲しい。  
これらの要望に対してSNS発信を検討しています。

## 自治会の事を紹介してほしい

☆自治会長さんに知恵を借りたらどうか。  
自治会紹介は一度は終わりましたので、今度は他ではやっていない我が自治会の特別活動などを紹介できたらと思います。

好評! **大歳の気になるお店** Vol.16

Welcome Ootoshi

あげたてからあげの馬



店長の岩脇隆さん



常連さん?



うらの駐車場でもらいます

今回はJR矢原駅踏み切り近くで、テイクアウトのからあげのお店を訪ねました。からあげの馬(あつ)矢原店は、昨年2月にオープン。ちょうど、1年が過ぎたところです。吉敷店は、一昨年7月に開店しています。

さて、こちらのからあげのこだわりは『揚げたて』で、注文を受けてから、揚げるので待つこと約5分。ジューシーなおいが食欲を刺激します。からあげは衣にもしっかりと味がついていますが、さらにニンニクと生姜の風味を生かした和風さっぱりダレが、別容器でついており、美味しさアップと好評!!

耳より情報として、月末の最終土・日は肉の日で、単品(モモ、ムネどちらでも)からあげ500gにつき、100gさらにサービスしてもらえそうです。

店長の岩脇さんは、平日はほとんど1人で切り盛りされており、大内のご自宅から毎日自転車通っておられるとか。最近は家で揚げものをしないという人も多いらしいですが、からあげ大好きびとにはうれしいですね。



あげたてのアツアツ

**MENU**

揚げたてモモからあげ 100g 2~3個で 300円

千キンシューバー(胸肉) 100g 2~3個で 300円

※それぞれ100gからの販売

からあげ弁当 並 550円 大盛 700円

千キン南蛮弁当 並 700円 大盛 850円 (すべて税込)

県道204号1

●養元寺

→交流センター 湯田→

←大歳駅 ←からあげ馬

●セブン

●石津橋 榎野川

山口市矢原1154-17

営業時間/平日11:00~13:30, 16:30~20:00

土日祝11:00~20:00

T E L / 080-5957-5407

定休日/火曜日

駐車場/3台(店のすぐ裏にあります)

人気のからあげ弁当

# ご存じでしたか? 大歳出身の2選手が駅伝で活躍!

**西永菜津選手**は筑波大学の4年生。都道府県対抗女子駅伝に山口県代表として出場しました。同大会には中学2年生から出場。「大学進学後スランプになったが、母校・鴻南中学校での実習の際に生徒と一緒に走ることで、走る楽しさを思い出し、スランプを脱出できた。応援してくれている地域の方に、



**西永菜津選手**がんばっている自分を見てもらいたい。」という思いで大会に出場したとのこと。そんな思いを抱いて、春からは実業団で活躍されます。今後ますますのご活躍を期待しています。

**阿部陽樹選手**は中央大学の1年生。正月の第98回箱根駅伝で5区を走りました。5区は往路のアンカーで、山上市の難所です。全日本駅伝などの大会を通して自信をつけた阿部選手は、緊張しつつもワクワクした気持ちで本番を迎えたとのこと。結果は、タスキを8位で受け取り6位で完走するという好成績。大歳地域交流センターでは横断幕を掲げ応援しましたが「みなさんの応援が力になりました。ありがとうございました。家族から横断幕の話



阿部陽樹選手

を聞き恥ずかしくもあり嬉しかったです。来年はより高い目標を目指して努力していきます。これからも中央大学を応援してください。」という頼もしい言葉をいただきました。

# 写真で見る 大歳今昔 Vol.5

## 幼稚園バスが行く



トーマスバス

今回もバスつながりで、幼稚園バスです。大歳には、昭和28年(1953年)に設立された旭幼稚園があり、トーマスバスが有名です。現在、園には3台の通園バスがあり、それぞれにトーマスが描かれています。このバスは、平成15年(2003年)に導入され、多くの子ども達がこれまで楽しく通園してきました。



送迎の様子



©2017 Gullane(Thomas)Limited

# あなたの力が大歳を変える 大歳まちづくり協議会 部会員募集

大歳の様々な取り組みの中心となっているまちづくり協議会の各部会は、すべて自主参加の人々の力でまかなわれています。住みよい大歳をつくる力はあなたの参加にかかっています。地区の皆さんの加入をお待ちしています。  
【問い合わせ】大歳まちづくり協議会事務局  
☎083-920-1700  
E-mail: o104mati@c-able.ne.jp

## 活動部会

- 自治会活性化部会** 自治会の課題解決や交流促進事業の企画立案、運営
- 健康福祉部会** 住民の健康や福祉に関する事業を企画立案、運営
- 安心安全部会** 生活安全や交通安全全般に関する事業を企画、運営
- 文化スポーツ部会** 体育祭やおおとしまつり・夏まつりなどの企画、運営
- 子ども部会** 子どもたちが楽しく成長することを助ける諸行事の推進
- 交流列車おおとし運営委員会** 交流列車まつりの企画運営と大歳駅舎の貸館を管理
- 広報委員会** かわら版おおとしの発行・HP・Facebookで情報発信

一緒に大歳を盛り上げて行きましょう。

園は、すぐ横を山口線が通り、SLが見える幼稚園でもあります。通園バスは、昭和40年頃に導入されたそうですが、昭和30年代までは山口線で通園する子もいました。一人で汽車に乗って通園するなんて、今では信じられない話ですが、「汽車の中で困った時は泣けば良い」という親の教えを守って、泣けば必ず助けてくれる大人がいた時代ならではのことで、今ではちょっと考えられませんが、子ども達を優しく見守る大人がたくさんいた安心できる地域だったと言えます。  
注)写真は旭幼稚園から提供いただきました。

